

大会速報

国労水戸地方本部
第72回定期大会
速報

第72回地本定期大会

第72回水戸地本定期大会は10月24日、コロナウイルスの影響で書面審議での開催となった。

当日は少人数の参加者で、冒頭、久保田委員長に対して黙とうを行い、塙副委員長長の挨拶、議長に小倉代議員（水戸地区分会）、副議長に大槻代議員（土浦地区分会）が選出された。



塙副委員長長挨拶

新型コロナウイルス感染症に伴い、組合員・家族の感染予防から書面による開催にご理解・ご協力をお願いします。政治の課題と民主主義を守る闘いは、茨城平和擁護県民会議・福島フォーラムと連帯し反戦・平和・護憲・民主主義を守る強化をします。

脱原発・原発再稼働反対について、福島第一原発事故から9年7カ月が過ぎた

が、まだ3万7千人が避難をしています。国と東電の責任は明らかで、被害者の保障を進めていく必要があります。

東海第2原発の避難計画は無理である。フクシマの現状を直視し事故が起きたら元には戻せない。

9年ぶりに常磐線全線が開通した。放射線の不安に抱きながらも復旧に従事した社員に敬意を表します。引き続き放射線開示や健康管理を行っていく。

組織強化拡大と国労継承発展について、昨大会以降、2名の拡大があった。職場から組合の必要性・重要性を訴え職場改善をしていく。

安全安定輸送・労働条件改善の闘いについて、変革2027で施策や制度が進められている。駅職場の無人化や業務委託、水戸線のワンマン化が提案された。

会社の脆弱点は安全問題であり仕事安全運動を強化し労働条件改善に向け統一要求にしていく。

メッセージ紹介

日本労働組合総連合会茨城県連合会
茨城県交通運輸産業労働組合協議会
自治労茨城県本部

茨城県職員労働組合

茨城県農業協同組合労働組合連合

茨城県教職員組合

茨城県私鉄労働組合連合会

全日通労働組合東京支部茨城県協議会

全農林労働組合茨城分会

鹿島臨海鉄道労働組合

ヘルスケア労協茨城県協議会

福島臨海鉄道労働組合

関東鉄道労働組合

茨城県平和擁護県民会議

福島県平和フォーラム

東北労金平支店

中央労金水戸支店

全国交運共済東日本事業本部

郡司 彰 参議院議員

社会民主党茨城県連合

国労東日本本部

国労盛岡地本

国労仙台地本

国労秋田地本

国労東京地本

国労千葉地本

国労高崎地本

国労長野地本

国労新潟地本